

# 新型コロナウイルス中和抗体検査

検査料金 税込 5,000円

この検査は全額自己負担になります。  
健診当日に受付にてお支払いください。

- 健康診断で採取した血液で検査可能です
- 検査結果は専用報告書を発行し、健診報告書に同封します

こんな方におすすめ!!



## ●ワクチン接種が終わって、抗体があるか確認したい

ワクチン接種の効果を確かめたい場合、接種から2週間未満ですと十分な検査結果が得られない可能性があります。

## ●ワクチン接種から時間がたって、現在も免疫があるか確認したい

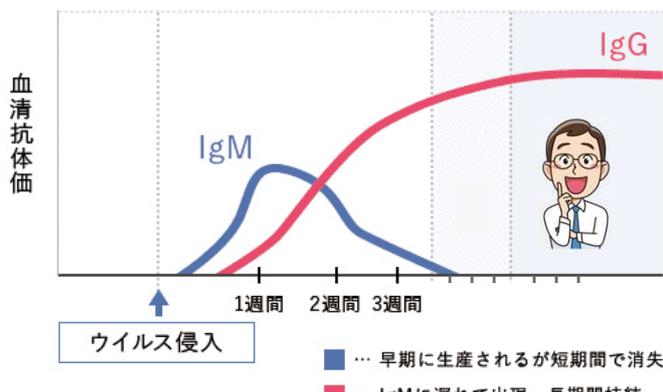
中和抗体を含むウイルスに対する抗体は、時間の経過とともに徐々に減少していくことがわかっています。

## ●ワクチンを接種していないが、過去の自然感染で免疫がついたか知りたい

ワクチン接種後は自然感染よりも多くの抗体が作られるため、感染予防・重症化を抑える上ではワクチン接種が効果的です。

## 検査で何がわかる？

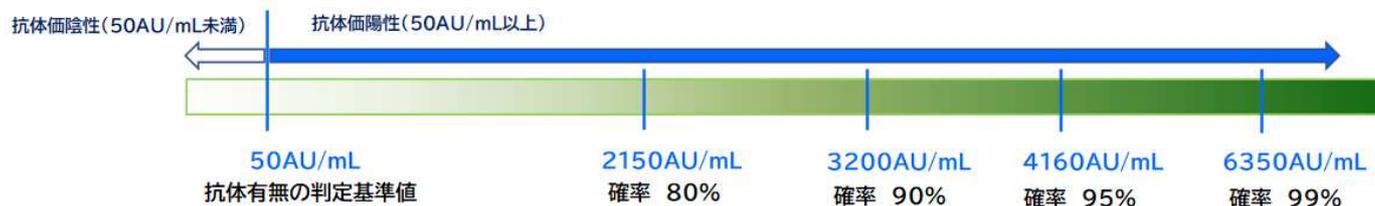
ワクチン接種によって作られる「中和抗体」を調べる検査です。ウイルスに対する免疫があるかどうか、ワクチンの効果判定に用いられるIgG抗体(S)を米国大手の医療メーカーであるアボット社の精度の高いCLIA法にて測定します。数値として結果が出るため、1か月後、半年後、1年後などの時間経過の変化もみることができます。



## 検査結果の見方

検査結果は中和抗体の有無の判定(陽性・陰性)と数値(抗体価)を報告します。ワクチン効果の指標としてよく使用される中和試験(ウイルス培養細胞試験)の結果からは抗体価が4160AU/mL以上(※注)であれば、95%の確率で感染予防や重症化予防に十分な抗体があると考えられますが、この抗体がいつまで持続するのかはまだ分かっていません。引き続き、3密を避ける、手洗い、マスク着用を励行するなど感染対策は必要です。

(※注)これは野生株によるデータのため、最近のオミクロン株に対しての抗体価はより高い値が必要との報告があります。



## 検査結果が陰性の場合

新型コロナウイルスに対する抗体が血液中に見つからなかったことを意味します。但し、新型コロナウイルス感染と診断された方の中にも抗体が見つからないことがあります。ワクチン接種後も陰性の場合、ワクチンによって作られる中和抗体ができていない可能性があります。

## 注意事項

1. PCR検査や抗原検査とは異なり、現在感染してるかを調べる検査ではありません。
2. 健診や人間ドックの受診と同様に新型コロナウイルスに関する問診に該当する方は検査できませんので予めご了承ください。
3. 本検査に関する証明書や診断書の発行は行っていません。



一般財団法人 日本健康増進財団